



定時制給食に餃子の無償提供を受けました

吉成健蔵様（昭和28年3月定普通科卒）から、有限会社さくら食品様を通して、定時制の給食用に餃子の無償提供をしていただきました。

第一回目は、県民の日に合わせて6月15日に出されました。定時制の生徒、教職員が給食の時間においしくいただきました。

小林綱芳校長先生は、『提供、大変ありがとうございます。私も、生徒達と共に、食べさせていただきました。地元の食材を大切にしていきたいと思います。』とお話していました。

学校栄養士さんは、『食材価格の高騰が続く中、餃子を無償提供していただけることは、給食運営において大変ありがたく存じます。』

調理員さんに何度か試作していただき、6月に初めて宇都宮餃子館の餃子を給食で提供しました。生徒からはとても好評で、餃子の食べ残しはほとんど無く、おかわりする生徒も多く見られました。

宇都宮餃子館の餃子は栃木県産の豚肉やニラを使用されているので、今後食育の一貫としても役立てていければと思っております。』とお話していました。

生徒からは、『皮がパリパリしていて、具も多く入っていてとてもおいしかった』との声が聞かれました。

今後、来年の3月まで毎月一回、給食に出されます。



当日の給食メニュー



生徒が給食を食べる様子